

# めぐみ

ガラシアニュース

<http://www.gratia.or.jp/>

2022

No. 171



## 目次

新年のご挨拶

「ゆりの会」再開について

ニューライフガラシア クリスマスコンサート

ほうれん草のチャプチェ

## お知らせ

### ■ 外来受診時のお願い

発熱やのどの痛み、せきなどの症状がある時は、受診前にお電話ください。症状をお聞きしたうえで、受診時間などをお伝えいたします。



## 新年のご挨拶



ガラシア病院 院長  
田村 信司

新年明けましておめでとうございます。私にとり、ガラシア病院での初めての年越しとなりました。カトリック系病院としての独特な行事を初体験し、厳かな雰囲気の中にも慈悲の心に触れることができました。しかし、残念ながら多くの行事はコロナ禍で中止や縮小となってしまいました。楽しみは次回に取っておきたいと思います。

年末年始は新型コロナ患者もまだ少なく穏やかな年越しでしたが、初仕事を待っていたかのようにオミクロン株による感染者が急増し、対応に追われる日々となっています。病院関係でも散発的にコロナ陽性者が出ていますが、幸いなことにクラスター等には至っていません。今のところ極端な医療制限が必要な事態に追い込まれることもなく運営できています。これからも感染対策を徹底していく所存です。

新型コロナが蔓延してからほぼ2年が経ちます。当初はまさかこれ程長期に渡り

全世界の人々が厳しい生活制限を強いられる事になるうとは思っていませんでした。科学技術の進歩によるグローバル化の為、全世界に急速に感染が広がったことは歴史的な事例と思います。一方、ワクチンや治療薬がこれ程迅速に開発されたのも科学技術の進歩のなせる業です。感染症と人類の戦いはこれまでも、そしてこれからも続きます。科学技術の功罪を含め、人類の知恵が試され続けます。

オミクロン株への対策は季節性インフルエンザへの対応に近づきつつある印象を受けますが、今後さらなる変異株の出現の可能性もあります。今より感染性が高い株や重症化しやすい株が主流となる可能性も十分に考えておく必要があります。しかし、いかなる状況になろうと、基本的な感染対策が最も重要なことには変わりありません。やるべきことはしっかり行いつつ、新しい年を楽しみたいものです。

この原稿が皆様のお目に留まる頃は感染が収まっていることを願っています。

## 「ゆりの会」再開について

「ゆりの会」とは、ガラシア病院の緩和ケア病棟（ホスピス）で亡くなられた方々のご遺族の集いの会です。ホスピス開設の2005年から毎月最終水曜日に開催していましたが、新型コロナウイルスのために、2020年3月を最後に開催できていませんでした。

2022年1月より、「ゆりの会」を zoom を利用してオンラインにて再開します。「毎月最終水曜日」の14:00～15:30に開催します。（最終水曜日が祝祭日の場合はその前の水曜日に開催、また、11月は病院全体の合同慰霊祭のため「ゆりの会」はありません。）

「ゆりの会」では「第1部」を「祈りのとき」（写真①）として、故人のために祈りを捧げ、第2部では「分かち合いのとき」（写真②、③）として、お互いに入院中の思い出や、その後の思いなどについて自由に話し合います。

申し込み方法や、ご質問は、電話：**072-729-2345**（代）または、Eメール：[yurinokai@gratia.or.jp](mailto:yurinokai@gratia.or.jp)にて「ガラシア病院 オンラインゆりの会 事務局 柴田／福島」までお寄せください。

パストラルケア室 チャプレン 松本 信愛

写真①



写真②



写真③



## ニューライフガラシア クリスマスコンサート



老健施設長  
阿曾沼 克弘

昨年12月18日、ガラシアホールにおいて老健クリスマスコンサートが開催されました。プログラムは、メインのチャイコフスキー作曲のバレエ音楽「くるみ割り人形」を前半に据え、後半にクリスマスにちなんだ、ホワイト・クリスマス、そりすべり、アヴェ・マリアなどの曲をそろえたラインナップでした。日本では12月になるとあちらこちらでベートーベンの交響曲第9番「合唱付き」が演奏されますが、欧米ではこのクリスマス週間にクリスマスを題材としたバレエ「くるみ割り人形」が連日上演されます。これは、ドイツの作家ホフマンの童話に基づいたバレエで、クララという女の子がクリスマスパーティーのあとに見る不思議な夢の世界のお話です。楽曲は1892年にチャイコフスキーが作曲したもので、彼の作曲した三大バレエ音楽の最後に当たるものとなります。

演奏に来てくださったのは、KUSO(Kyoto University Symphony Orchestra)弦楽四重奏団の4人と、「くるみ割り人形」の物語の語りの方(実は市立豊中病院の看護師さん)、そして今回特別ゲストとして参加してくださったキーボード奏者の総勢6人でした。そもそも「くるみ割り人形」はオーケストラで演奏される楽曲なので、実は今回のカルテット演奏用の楽譜は、楽団のA氏の音楽仲間が編曲した世界に一つしかないものだそうです。弦楽器で他の楽器のパートも弾かなければならないので技術的にはかなり難しいとのことでした。ですからキーボード奏者

の特別参加は大変助かったとカルテットのメンバーは言われていました。当日、前半の「くるみ割り人形」の演奏においては、聴衆には臨場感を味わってもらうために、物語の展開に合わせて、演奏される場面をイメージした映像をスクリーンに映し出しましたが、映像の準備のみならず、演奏者の後ろに綺麗に映し、演奏のタイミングに合わせてスムーズに切り替えることは簡単ではありませんでした。またコンサートの後半においては、聴衆の方々にバイオリンを模した小道具を使って模擬演奏を楽しんでもらいましたが、バイオリンのオブジェや小道具(10個のバイオリン)を作成するのも大変な作業でした。ただ、老健には様々な専門職人がおり、今回は映像・演出担当のT氏、美術・小道具担当のI氏がその能力を存分に発揮してくれました。

加えて、久しぶりにガラシアホールに入所と通所の両利用者が一堂に会することとなったのですが、その誘導に当たってはデイケアのM氏の指揮の下、入念な準備と全スタッフの協力により、開演時間に合わせて1分の狂いもなく全員が集合することができました。

オープニングとエンディングには老健施設長とおぼしきサンタクロースの登場もあり、結果として、老健の総力を結集した一大イベントとなりました。参加された利用者様は久しぶりの生演奏を大いに堪能されると共に、クラシックコンサートらしからぬ演出を楽しまれたようで、老健職員一同大変うれしく思いました。



# 『ほうれん草のチャプチェ』 韓国風炒め物

寒くなると甘くなるほうれん草をたっぷり。  
鍋いっぱいのほうれん草も炒めているうちにカサが減ってゆきます。



エネルギー 300kcal 塩分 1.7g (1人分)

## 材 料 (2人分)

- ◆ ほうれん草 …… 1/2束 (100g)
- ◆ 人参 …… 1/4本 (40g)
- ◆ 緑豆春雨 …… 乾燥20g
- ◆ 牛もも薄切り肉 …… 150g
- ◆ 焼肉のたれ …… 大さじ1
- ◆ ごま油 …… 小さじ2

## 合わせ調味料

- ◆ しょうゆ・さとう・酒 各小さじ2
- ◆ こしょう 少々

## 作り方

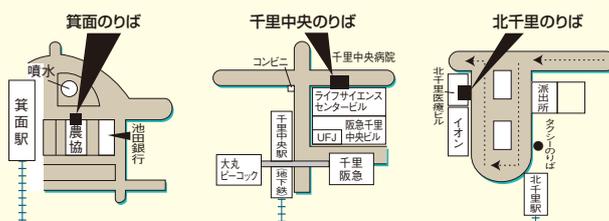
- ① ほうれん草は、5cm程度に切る。人参は皮をむいて短冊切りにする。
- ② 春雨は湯に浸して戻し、10cmほどの長さに切る。
- ③ 牛肉は一口大に切り、ポリ袋に焼き肉のたれ大さじ1を入れてもみ込む。
- ④ フライパンにごま油を入れ中火で、牛肉と人参を炒める。  
肉に火が通ったらほうれん草、春雨を加えて炒め、  
ほうれん草がしんなりしたら混ぜ合わせた調味料を加え器に盛る。

ニューライフガラシア 管理栄養士 加藤 紀子



●千里中央・北千里・箕面駅からシャトルバスを運行しています。

〈送迎バス各のりば〉



**ガラシア訪問看護ステーション**  
TEL 072-727-1866 FAX 072-729-3311  
2020年8月から土曜日も開設しています

介護老人保健施設  
**ニューライフガラシア**  
TEL 072-729-2346 FAX 072-729-7951

指定居宅介護支援事業所  
**ケアプラン ガラシア**  
TEL 072-729-2347 FAX 072-729-3311

**ガラシア園田クリニック**  
兵庫県尼崎市小中島2丁目17-1  
TEL 06-4960-3800

医療法人ガラシア会 **ガラシア病院** 日本医療機能評価機構認定病院

〒562-8567 大阪府箕面市粟生間谷西6丁目14番1号  
TEL.072-729-2345 FAX.072-728-5166  
<http://www.gratia.or.jp/>

■診療受付時間  
平日 8:30~11:30  
12:30~15:30  
土曜日 8:30~11:30

■休診日  
日曜、祝祭日、土曜午後  
12/30~1/3

## 編集後記

過去の記録に目を通すと、約100年前に流行したスペイン風邪（インフルエンザ）の終息が3年でした。今年こそ、新型コロナウイルス感染症終息の年となって欲しいものです。表紙の写真は北館チャペルのステンドグラスです。祈っている合掌した手と天に向かって羽ばたいている鳩の姿がデザインされています。これまでの感染症対策で、生活が一変された方も沢山おられると思います。その様な中でも、これからやってくる新しい世界に目を向け、皆様が良い方へ羽ばたくことができますようにと願っております。

